

1. 科目名 ( 単位数 )	道徳の指導法 ( 中等 ) ( 2 単位 )	3. 科目番号	SJMP3298 EDTS3307 EDTS3308
2. 授業担当教員	篠 大輔		
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション	5. 開講学期	春期 / 秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>学校は、子ども達の豊かな人格形成をしていく場である。その中核を担う道徳教育では、人間として、また社会の一員として主体的に生きるための基礎となる資質や能力である、豊かな道徳性の育成を図ることを目標としている。特に新学習指導要領では特別の教科「道徳」となり、道徳教育の必要性はより高まっている。本科目では、中学校学習指導要領を中心に道徳教育のあり方について学び、道徳教育の目標や内容について理解を深める。また道徳教育の歴史の変遷を学び、現在の道徳教育の内容、子どもの道徳性の発達特性に即した指導計画について検討する。そして道徳教育の授業理論や発達段階に応じた授業実践について学習し、道徳の学習指導案を作成できる能力を養う。その中で教科化に伴い、「読む道徳」から「考える道徳」へ、「教える道徳」から「議論する道徳」への授業の転換が求められており、新たな指導法についても学習していく。これらの学習内容を踏まえた上で、現在の道徳教育が抱える課題やについて考察していく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道徳教育の歴史的経緯を踏まえ、現在の道徳教育の目標や内容について理解し、説明することができる。</li> <li>2. 子どもの道徳性の発達理論について正しく理解し、発達段階に応じた道徳教育を行う指導力を養う。</li> <li>3. 道徳教育の全体計画、年間指導計画を理解し、学習指導案を作成する能力を身に付ける。</li> <li>4. 道徳教育の授業理論を理解し、特別の教科「道徳」で求められている実践的な指導力を身に付ける。</li> <li>5. 道徳教育の課題と展望について学び、道徳教育に対する自らの考えを深め、説明することができる。</li> </ol>		
9. アサインメント ( 宿題 ) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ミニレポート・ワークシート テーマごとに課題内容を提示する。</li> <li>2. 道徳の時間の学習指導案 具体的な課題内容は授業中に指示する。</li> <li>3. 道徳の時間の模擬授業 2で作成した学習指導案に基づき、模擬授業を行う。</li> <li>4. 期末レポート 「道徳の指導法 ( 中等 ) を受講して学んだことを踏まえて、中学校で道徳の授業 ( 教育 ) を行う上で大切にしたいことをまとめなさい。」</li> </ol>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 文部科学省『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』教育出版、2018年。</p> <p>【参考書】 赤坂雅裕『心に響く道徳教育講義-教職を志す大学生と現場の忙しい先生方へ-』北樹出版、2008年。 田沼茂紀『人間力を育む道徳教育の理論と方法』北樹出版、2011年。 松下良平『道徳教育はホントに道徳的か?-「生きづらさ」の背景を探る-』日本図書センター、2011年。</p> <p>【参考資料】 中学校学習指導要領 (平成29年3月告示 文部科学省) 高等学校学習指導要領 (平成29年3月告示 文部科学省) 生徒指導提要 (平成22年3月告示 文部科学省)。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道徳教育の歴史的経緯を踏まえ、学習指導要領における道徳教育の目標や内容について理解し、現代における道徳教育の意義について自らの考えを深めることができたか。</li> <li>・ 子どもの道徳性の発達理論について正しく理解し、発達段階に応じた道徳教育の指導法について理解できたか。</li> <li>・ 様々な道徳教育の授業方法について学び、学習指導案を立案し、道徳の授業を実践することのできる力を身につけることができたか。</li> </ul> <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平常点 ( 積極的参加度・授業態度・発表・発言等 ) 20%</li> <li>・ 課題 ( 中間レポート・小テスト・ワークシート等 ) 40%</li> <li>・ 期末評価 ( レポート・試験等 ) 40%</li> </ul>		
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業中は私語を慎み、携帯電話・スマートフォンの電源を切って参加してください。</li> <li>2. グループワークやディスカッションには積極的に参加しましょう。</li> <li>3. 授業中に分からなかったことや疑問点は後に残さずに授業後に質問してください。</li> <li>4. レポートや課題の提出期限を守ってください。</li> <li>5. 正当な理由のない遅刻、早退、欠席はしないように心掛けてください。</li> </ol>		
13. オフィスアワー	初回講義で連絡する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション -道徳教育について考える-	事前学習	これまで受けてきた道徳の授業について振り返る。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第2回	現代社会と道徳教育	事前学習	配布資料を読み、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。



第3回	道徳とは何か -社会規範・法律・倫理との比較から-	事前学習	配布資料を読み、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第4回	子どもの道徳性の発達	事前学習	配布資料を読み、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第5回	日本の道徳教育の歴史 -明治時代から現代まで-	事前学習	配布資料を読み、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第6回	道徳教育の授業理論 -統合的道徳教育-	事前学習	配布資料を読み、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第7回	道徳教育の授業理論 -価値の明確化-	事前学習	配布資料を読み、自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第8回	道徳教育の授業理論 -モラル・ジレンマ①-	事前学習	前回の学習を振り返り、価値明確化の問題点について復習する。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第9回	道徳教育の授業理論 -モラル・ジレンマ②-	事前学習	前回の学習を振り返り、価値葛藤の理論について復習する。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第10回	道徳教育の授業理論 -構成的グループエンカウンター-	事前学習	前回の学習を振り返り、モラル・ジレンマの問題点について復習する。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第11回	道徳教育の指導計画と学習指導案	事前学習	前回の学習を振り返り、構成的グループエンカウンターの問題点について復習する。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第12回	学習指導案の作成	事前学習	どのような教材を使用して模擬授業を行うかについて構想しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第13回	中学校1学年の道徳科模擬授業	事前学習	模擬授業に必要な資料を揃え、イメージトレーニングしておく。
		事後学習	模擬授業の振り返りシートを作成し、模擬授業の反省をする。
第14回	中学校2学年の道徳科模擬授業	事前学習	模擬授業に必要な資料を揃え、イメージトレーニングしておく。
		事後学習	模擬授業の振り返りシートを作成し、模擬授業の反省をする。
第15回	中学校3学年の道徳科模擬授業	事前学習	模擬授業に必要な資料を揃え、イメージトレーニングしておく。
		事後学習	この授業を踏まえて、教師になった際にどのような道徳の授業を行うのかについて考えをまとめる。